

広報 かるまい 1

平成27年（2015年） No.670

良い子のみんなに
プレゼントだよ～！

今月の主な内容

- 岩手県学校歯科保健優良校表彰 … 2～4
- 第47回衆議院議員総選挙 … 5
- 申告の準備は順調ですか … 8～9
- 地域懇談会の結果 … 10～11

平成26年度岩手県学校歯科保健優良校表彰

町内全ての小・中学校が入賞

軽小、軽中は揃って最優秀賞

一般社団法人岩手県歯科医師会（箱崎守男会長）で募集を行った平成26年度岩手県学校歯科保健優良校表彰の小学校の部、中学校の部で、町内すべての学校が入賞しました。

中でも軽米小学校と軽米中学校は揃って最優秀賞に選ばれました。学校での歯科保健への取り組みなどと併せて紹介します。

4年連続で町内の
全小中学校が入賞

平成26年度の岩手県学校歯科保健優良校表彰には、県内から小学校の部111校、中学校の部53校が応募しました。その中で、優良校に晴山小学校、優秀校に小軽米小学校が選ばれ、小中学校で各1校ずつしか選ばれない最優秀校に軽米小学校と軽米中学校が選ばれました。

町内すべての小中学校が入賞するのは平成23年から4年連続となります。軽米小学校は平成24年度に、軽米中学校は平成20年度に最優秀賞を受賞していますが、小中学校で揃った最優秀賞受賞は町内では初めて

の快挙となりました。

学校の歯科保健への取り組み

右下の表は、軽米小・中両校の学年ごとのう歯（むし歯）ゼロの人数と割合を示したものです。全体としてみると、学年が上になるにつれてう歯のない子どもの割合が高くなっています。未処置のう歯や治療の終わった乳歯から永久歯へと生え変わることで、う歯がなくなるとも理由の一つです。では、二度と生え変わる永久歯を守るため、学校では歯科保健にどのように取り組んでいるのでしょうか。両校の取り組みや連携をご紹介します。

学 年	1	2	3	4	5	6
項 目						
検査人数	37	48	44	43	37	37
う歯（むし歯）のある人数	10	11	12	13	3	1
処置の完了している人数	9	20	14	11	11	3
う歯ゼロの人数と割合	18 (48.6)	17 (35.4)	18 (40.9)	19 (44.2)	23 (62.2)	33 (89.2)
う歯ゼロの割合(県内)	(55.2)	(61.3)	(62.2)	(65.0)	(56.4)	(49.2)
う歯ゼロの割合(全国)	(49.1)	(56.0)	(61.3)	(60.5)	(53.9)	(44.6)

軽米小学校の歯科保健状態 () 内は%

学 年	1	2	3
項 目			
検査人数	74	68	86
う歯（むし歯）のある人数	5	3	4
処置の完了している人数	13	7	11
う歯ゼロの人数と割合	56 (75.7)	58 (85.3)	71 (82.6)
う歯ゼロの割合（県内）	(48.4)	(49.8)	(54.2)
う歯ゼロの割合（全国）	(41.5)	(44.3)	(47.8)

軽米中学校の永久歯の歯科保健状態 () 内は%

軽米小学校の取り組み

指導

- ・フッ化物洗口
平成22年度から全校で取り組んでいるフッ化物洗口（一定濃度のフッ化ナトリウム溶液を用いる一分間のブクブクがらい）により、永久歯のう歯が減少してきています。
- ・カミカミチェックガム
咀嚼力により色が変わるカミカミチェックガムを使用し、噛むことの大切さを指導しています。



・親子歯みがき
長期休業中は親子歯みがきを展開し、家庭に染め出し剤を配布すること、お家の人にも子どもの歯の状態を把握してもらうよう取り組んでいます。

います。

・歯科講話会、歯科指導

新入学生の保護者を対象にした歯科講話会や、児童を対象とした学校歯科医による歯科指導を行い、歯・口腔の健康づくりへの関心を高めています。

・歯みがき大会

ライオン歯科研究所が主催する歯みがき大会に参加し、教員や学校歯科医も参観したことで、児童の意欲と教職員の指導力の向上につながっています。

児童会・委員会・学校活動

- ・歯みがきカレンダー
年4回発行される児童手作りのカレンダーにより、児童自らが主体的に丁寧な歯みがきをするようとする意識を高めています。
- ・歯の達人さがし
歯みがきカレンダーの記入をもとに毎日丁寧に歯みがきをしている児童を紹介する取り組みで、児童たちの意欲の向上につながっています。
- ・保健集会
毎年6月に開催する保健集会では、保健委員会が中心となって、歯科保健をはじめ健康に関する様々な発表を行います。



学校歯科医による歯科指導

軽米中学校の取り組み

指導

- ・全校歯みがき
給食後に全校で歯みがきに取り組みむことで習慣づけを図ります。
- ・カミカミメニューの啓発
給食のカミカミメニューを校内放送で知らせることで、普段の食事の

中で咀嚼を意識づけれます。

・ほげんだよりでの特集

学校で発行するほげんだよりの中で、咀嚼の効用についての特集を行いました。

- ・フッ化物配合歯みがき剤の使用の勧奨
う歯予防に効果のあるフッ化物配合のはみがき剤の使用を勧奨し、家庭でいう歯予防にも取り組んでいます。

- ・う歯の有所見者に対する指導
夏休みや冬休みを『治療推進月間』として、歯科検診等でう歯の見られた生徒には、養護教諭だけでなく、学級担任や部活動顧問からも受診を勧め、早期の治療に取り組んでいます。
- ・歯科保健集会
学校歯科医を講師に招き、1年生を対象に歯科保健集会を開催し、生徒の意識の向上を図っています。
- ・健康相談
ハイリスクの生徒とその保護者に対して健康相談を行っています。

委員会活動

- ・染め出し検査と歯みがき点検
生徒保健委員会による染め出し検査と歯みがき点検により、生徒らに



フッ化物洗口に一生懸命に取り組めます

連携での取り組み

- ・軽米町歯科保健部会
昭和57年度に設置された軽米町歯科保健部会は、学校医・学校歯科医・栄養士・保健師など専門家でだけでなく、食生活改善推進員や老人クラブが参加し、町全体で問題解決的活動や体験的活動を取り入れながら、幼・保・小・中・高の児童・生徒の意欲、態度、実践力をさらに高めるような指導を目指しています。乳幼児期か



ら成人までの生涯にわたる歯の健康づくりを進めるこのような組織は県内、全国でも非常に珍しいそうです。幼保小中間のさらなる連携強化が今後の課題です。

・小中合同保健委員会

それぞれの学校にも保健委員会が設置されていますが、軽米小学校と軽米中学校の両校が連携を図りながら児童・生徒の健康の保持増進を目指す小中合同保健委員会も組織されています。今年で5

年目を数える同委員会では、6月と2月に開催され『いきいき・はつらつと何事にも全力を発揮できる体と心づくりをしよう』のテーマのもと、う歯予防や早期治療だけでなく、ノースディアや生活リズム、肥満予防に重点を置いた取り組みが展開されています。学校

歯科医の先生方からは「小・中・高と検診している中で、噛み合わせが悪くなっていると感じる。堅いものをよく噛んで食べてほしい」などのアドバイスをいただいています。

・親子料理教室

栄養士、町食生活改善推進員と連携し、町の食育推進事業を活用した親子料理教室を開催しています。健康な体作りの基本となる『食』に対する関心を親子で高めるだけでなく、栄養士の先生による講

話によって知識を深めることにもつながっています。町特産の雑穀を使った『雑穀カムカムメニュー』は大変好評です。今年度は12月6日に開催され、軽米小、軽米中の親子38人が参加。町給食センターの大村孝子栄養士らを講師に、雑穀ごはんや手作りふりかけ、かみかみ海藻サラダなどを作りました。

同じ学校歯科医のいる学校が受賞

今回の表彰では、同じ町内の小中学校で最優秀賞を受賞したというだけでなく、2校の学校歯科医が同一というこ



堀米栄一さん（85歳・本町）
堀米歯科歯科医師。学校歯科医を務めて60年にわたり歯科保健に尽力されています。主な受賞歴は、昭和56年日本学校歯科医会表彰、同63年文部大臣表彰、平成13年勲五等瑞宝章受章などです。

歯の健康は万病の予防に!?

歯や口の病気だけでなく、身体の状態が口腔内に現れることもあり、6疾病（心筋梗塞・脳卒中・重度の糖尿病・重度の高血圧性疾患・慢性腎不全・肝硬変）のリスク管理の中にも歯科があげられています。

厚生労働省が平成23年に実施した歯科疾患実態調査では、8020達成者（80歳で20本以上の歯を有する人）の割合は38・3％で、平成17年の前回調査から14・2ポイント上昇しています。

軽米小、軽米中をはじめ、他の2校も含めた町内の小中学校の歯科保健が高い水準にあるのは、永年にわたる学校歯科医師の先生たちと、各学校長、養護教諭を中心とした先生方、そして家庭での保護者の皆さんの相互の協力と連携、地道な努力の結果です。毎日の丁寧な歯みがきで、自分の、ご家族の歯の健康を守りましょう。

第47回衆議院議員総選挙

町内投票率は55・95%

12月14日に執行された第47回衆議院議員総選挙の投票は、町内24投票所で午前7時から午後6時まで行われました。

本町の当日の有権者数（国内と在外の合計）は8543人で、投票者は小選挙区選出議員選挙が4780人（投票率55・95％）、比例代表選出議員選挙が4779人（投票率55・94％）となりました。前回の平成24年衆議院議員選挙の60・42％を4・47ポイント下回りました。（小選挙区比）

町内での開票作業は、同午後8時から農村環境改善センターで行われ、岩手県選挙区選出議員では鈴木俊一さんが当選を果たしました。本町の開票結果は下記のとおりです。

選挙期日に仕事などがある方が事前に投票を行う期日前投票は、12月3日から13日まで役場隣の農村環境改善センターで行われました。小選挙区、比例代表とも1252人（有権者数の14・65％）の方が投票しました。

比例代表選出議員選挙得票結果 (投票率：県内56.22％／町内55.94％)

名簿届出政党等の名称（届け出順）	県内得票数	町内得票数
維新の党	47,561	166
生活の党	99,856	1,128
公明党	47,085	333
日本共産党	62,846	593
民主党	119,121	495
幸福実現党	3,254	11
自由民主党	167,149	1,679
次世代の党	7,400	43
社会民主党	28,847	77

小選挙区選出議員選挙得票結果 (投票率：県内56.23％／町内55.95％)

当落	候補者氏名	県内得票数	町内得票数
	畑 浩治	62,009	1,875
	久保 幸男	11,289	427
当選	鈴木 俊一	73,661	2,402

税の作文 軽中生6人が表彰

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が募集を行った中学生の「税についての作文」で受賞した軽米中学校の生徒6人に対し11月4日、鈴木芳樹・二戸税務署長から表彰状が手渡されました。各賞と受賞者は次のとおりです。（敬称略）

二戸税務署署長賞

小笠原美紀（2年）

岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞

古里宵悠、長瀬歩美、下谷地璃衣（共に2年）

岩手県納税貯蓄組合連合会優秀賞

土佐慈（1年）、横澤朱音（2年）

町内24投票所の投票率（小選挙区）

投票所番号	投票所名（略称）	投票率
第1	小軽米	54.19%
第2	松ノ脇	53.04%
第3	小玉川	57.65%
第4	米田	50.31%
第5	牛ケ沢	43.03%
第6	円子	55.39%
第7	上円子	58.39%
第8	大沢	50.68%
第9	軽米保育園	54.48%
第10	笹渡	55.61%
第11	上館	56.49%
第12	高家	57.81%
第13	増子内	55.20%
第14	長倉	57.89%
第15	尾田	63.45%
第16	中央公民館	58.73%
第17	山田	71.93%
第18	晴山	55.67%
第19	野場	64.07%
第20	観音林	59.61%
第21	山内	47.91%
第22	大清水	51.75%
第23	竹谷袋	74.58%
第24	東	69.70%
町内計（国内＋在外）		55.95%



鈴木署長（左）から賞状を受け取った軽米中学校の生徒

暴力団追放標語コンクール 小笠原有理さん 優秀賞を受賞

平成26年12月18日（木）に二戸市シビックセンターで開催された、平成26年度暴力団追放二戸地区民大会において、軽米中学校1年の小笠原有理さんの作品「いりません 僕らの町に 暴力団」が『暴力団追放標語コンクール』中学校の部で優秀賞となり、暴力団追放二戸地区民議会長の藤原淳二戸市長から表彰を受けました。

同大会は、犯罪のない明るく住みよい地域づくりのため、住民の力による暴力団に対する監視活動と追放運動の推進を目指すものです。



優秀賞の賞状を受け取る小笠原くん（右）

町総体ゲートボール競技 米田と円子が優勝

第37回軽米町総合体育大会のゲートボール競技第34回大会が12月7日、おかりや元気館で行われました。町内から8チーム60人が参加。寒さに負けない熱気と笑顔が溢れた試合の結果、米田と円子が優勝しました。上位入賞チームは左記のとおりです。（○に数字は順位）

【Aブロック】
①米田 ②小玉川 ③観音林
【Bブロック】
①円子 ②山内 ③軽米中央



見事優勝に輝いた米田チーム（右）と円子チーム（左）の皆さん

味と品質にお墨付き！ 『第2回かるまいブランド』発表会

町の特産品などを使用した商品を町のブランドとして認証する『かるまいブランド』の発表会（町商工会主催）が12月11日に瀧村屋で開催されました。

横井内留次郎町商工会長の挨拶に続き、山本町長が「町で作られた作物をそのままのおいしさで、あるいは加工してより洗練された味で販売されている事業者の皆様のためにも、町としても販路拡大などに努めていきたい」と挨拶しました。

会には認証委員や事業者など約40人が出席し、試食を行いながら、それぞれの商品の質の高さを再確認。豆・ひえ2種類の味噌と濃口醤油が認定された大黒醤油㈱の坂本剛代表取締役は「全国的には米味噌が主流だが、軽米味噌といえは豆味噌。第1回で認証されたそばかけやむぎかけとの相性も抜群です」とブランド品同士の相乗効果もPRしました。

昨年認証された12品に今回新たに認証された9品を加え、同ブランド認証品は計21品になりました。第2回の認証品は右の表のとおりです。



認証品を手にする事業者のみなさん

第2回かるまいブランド認証商品一覧

No.	商品名	事業者
①	ひめがもり牛乳	鶴飼酪農生産組合
②	ひめがもりプレーンヨーグルト	
③	豆味噌	大黒醤油株式会社
④	ひえ味噌	
⑤	濃口醤油ことぶき	尾田川農園
⑥	サクサク有機玄米と雑穀	
⑦	サクサク有機玄米とはと麦	
⑧	サクサク有機玄米と赤米・黒米	
⑨	十五穀米	有限会社高常商店

日本ゲートボール連合健康功労者表彰

外山七郎さん、吉岡久蔵さん

90歳での受賞

県ゲートボール協会からの推薦を受けた70歳以上の選手に対しての健康功労者表彰が公益財団法人日本ゲートボール連合より贈られ、外山七郎さん（上河内）と吉岡久蔵さん（河北）が受賞しました。

外山さん、吉岡さんは共に元郵便局員で、昭和50年代後半のゲートボールが普及し始めて間もない頃から、地元郵便局に勤めながら休日には地域の仲間たちと一緒にゲートボールを楽しみ、町のゲートボール競技の普及と発展に努めてこられました。



賞状を手にした外山さん（右）と吉岡さん

90歳を迎えた今もなお、気持ちの若さを保ち、町総体や町ゲートボール協会主催の大会などにも積極的に参加されています。

町で除雪機械を購入



町では、昨年のような大雪に対応するため、除雪ドーザー1台を更新し、小型ロータリ除雪車1台を新規に購入しました。安全祈願式では山本町長が「何よりも安全第一としたうえで、迅速な除雪をお願いする」と挨拶しました。

農用地利用推進員

中里多喜男さんに委嘱



中里多喜男さん
（大沢）

農用地利用推進員に中里多喜男さんを委嘱し、12月1日に山本町長から委嘱状を手渡しました。農地中間管理事業を円滑に推めるため、農地の借受け、貸付希望者の調整・相談などを行います。任期は平成27年3月31日までです。

までこレポートに 田頭トヨ子さん



田頭トヨ子さん
（荒町）

町では、ごみ減量化の取り組み内容を取材し、町民に広くお知らせする『までこレポート』を田頭トヨ子さんに委嘱しました。任期は、平成27年3月31日までです。

除雪中の事故に注意しましょう

除雪作業の際は次のことに注意し、事故を防ぎましょう。

- ① 作業は家族、隣近所にも声かけて2人以上で！
- ② 晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんで！
- ③ はしごの固定を忘れずに！
- ④ 除雪機の雪詰まりの取り除きは、エンジンを切ってから！
- ⑤ 低い屋根でも油断は禁物！
- ⑥ 作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ⑦ 面倒でもヘルメットなどの安全装置を！
- ⑧ 除雪機、安全用具などはこまめに手入れ・点検を！
- ⑨ 作業の時は携帯電話を持参！
- ⑩ 周りに必ず誰がいる！除雪機は気をゆるめずに！



申告の準備は順調ですか

町・県民税(国民健康保険税)と所得税の確定申告の時期を迎え、町では2月12日(木)から3月16日(月)まで申告相談を行います。事前に必要な書類を準備して、申告を済ませるようお願いいたします。

申告書を提出しなければならない方は？

◎平成27年1月1日現在、軽米町に住所がある方で、次に該当する方は、申告しなければなりません。

- ・事業所得(営業等・農業)、不動産所得、雑所得(公的年金以外)などの給与所得以外の所得がある方
- ・源泉徴収票の控除などに変更がある方(医療費控除を受けようとする方など)
- ・平成26年の中途で退職し再就職していない方や2カ所以上から給与の支払いを受けた場合などで年末調整をしていない方
- ・給与所得者のうち、勤務先から町に給与支払報告書が提出されていない方
- ・国民健康保険に加入している18歳以上の方
- ・所得がない方や扶養されている方で、後日、所得証明書などが必要になる方

※これらに該当する方は、申告書が配布されていなくても、会場までお越しください。

※がついている日は会場までバスを運行します。時間などの詳細は平成27年1月28日発行の「広報お知らせ版」でお知らせする予定です。

■平成27年度申告相談日程表■

月 日	受付場所・時間	受付 行政区
2月12日(木)	役場晴山出張所 9:00~11:00 13:00~15:00	下晴山、上晴山、早渡、内城、下野場、上野場、高清水
13日(金)		横枕、沼、観音林東、観音林西、観音林南、観音林北、山口、貝喰
 16日(月)		駒木、大久保、上谷地渡、下谷地渡、平、中村、和当地、竹谷袋、新井田、大清水、駒板
17日(火)		2月12日から16日に割り当ての行政区で申告相談できなかった方
18日(水)	役場小軽米出張所 9:00~11:00 13:00~15:00 ※18日は9:30~	河北、沢田
19日(木)		上河南、下河南、松ノ脇、百目金
 20日(金)		八木沢、屋敷、市野々、小玉川
23日(月)		高柳、鶴飼、笹渡、百鳥
24日(火)	農村環境改善センター (役場隣) 1階大会議室 9:00~11:00 13:00~15:00 ※23日は9:30~	上新町、大町、元屋町
25日(水)		下新町、駒木
26日(木)		仲軽米、沢里、上館、新光団地、緑ヶ丘
27日(金)		萩田、仲町、本町
3月1日(日)		休日申告相談(主に給与所得確定申告、還付及び合算)
2日(月)		蓮台野、荒町、門前
3日(火)		向川原、桜山
4日(水)		高家、西里、外川目、君成田、山田、岩崎、車門
5日(木)		戸草内、下増子内、上増子内、七ツ役、東台、東
 6日(金)		蜂ヶ塚、米田、牛ヶ沢、民田山、大久保
 9日(月)		上円子、下円子上、下円子下、板橋、蛇口、大沢
10日(火)		新大鳥、長倉、下尾田、上尾田、小松、苅敷山、向高家
11日(水)		小軽米・晴山地区の行政区で割り当ての日に申告できなかった方
12日(木)		軽米地区の行政区で割り当ての日に申告できなかった方
13日(金)		
16日(月)		町内全域で申告を済ませていない方

営業や農業、不動産などの所得がある方

営業や農業、不動産などの事業所得は、実際の収入金額を基に計算します。収入、支出を記帳した帳簿は7年間、棚卸表や領収書、請求書などの収入金額や支出金額の分かる書類は5年間必ず保存しておきましょう。

記帳は、一つ一つの取引ごとではなく、日々の合計金額のみをまとめて記入するなど、簡易な方法で記入してもよいことになっています。記帳した帳簿は申告する際に使いますので正確に記帳しましょう。

収支内訳書などの用紙、昨年の内訳書の写しなどが必要な方は、税務会計課までお問い合わせください。

☆注意

農業所得において「農業者経営所得安定対策交付金」などは申告が必要です。決定通知の日が平成26年中であれば、今回の取扱いになりますので、必ず「交付決定通知書」を持参してください。

次の方は郵送で提出できます

- ①自分で収入・支出を計算し所得額等の必要事項を記入した方(収支内訳書、生命保険や国民年金などの控除証明書を忘れずに添付してください。)
- ②収入がない方(必ず「収入なし」の旨を申告書に記入してください。学生の方なども含みます。)

電子申告を利用してください

国税庁のホームページやe-taxを利用し、確定申告書を作成することができます。



■申告の準備はお早めに■

- 申告に必要な書類は、小軽米、晴山の各出張所にも備えておきますのでご利用ください。
- 2月18日(水)と23日(月)は、準備の都合により受付時間が9時30分からとなります。
- 3月1日(日)は、お勤めの方で、割り当ての日に都合のつかない方に向けての休日相談日です。

※例年大変混み合います。収入・支出の内訳や医療費などの額を計算して、事前に書類を整理しておいでください。

- 受付行政区を割り当てていますが、日程の都合がつかない方はどの日でも申告することができます。ただし、申告期限(3月16日)の間際になりますと、大変混みあいますので早めに申告を済ませてください。

二戸税務署からの お知らせです！

消費税確定申告に関するお知らせ

平成26年4月1日から消費税(地方消費税を含む)の税率は8%です。平成26年分(平成26年4月1日を含む課税期間)の消費税及び地方消費税の確定申告書を作成するためには、帳簿等において、課税取引を適用税率ごとに区分して集計する必要があります。

※消費税法の改正内容については、国税庁ホームページをご覧ください。

税や申告に関する問い合わせ先

- 役場税務会計課 (☎46-4737)
- 二戸税務署 (☎23-2701)
- 国税庁ホームページ (<https://www.nta.go.jp/>)

相続税に関するお知らせ

平成27年1月1日以後の相続または遺贈に関する相続については、基礎控除の額が引き下げられ、次のようになります。

$3000万円 + (600万円 \times \text{法定相続人の数})$
※亡くなられた人から相続等によって財産を取得した人それぞれの課税価格の合計額が、相続税の基礎控除額を超える場合、財産を取得した人は、相続税の申告が必要となります。

住みよいまちづくりを目指して



町民の皆さんと今後のまちづくりについて話し合う、平成26年度地域懇談会が10月8日から29日にかけて町内13会場で開催されました。町民と町議会議員、山本賢一町長をはじめ町職員など、延べ423人が参加。179件の質問や提言などが出され、地域の課題や今後のまちづくりについて話し合われました。懇談会の主な内容を紹介します。

概要紹介

本年度の懇談会では、町からの資料をもとに「行政区活動交付金・地域活動支援事業費補助金」、「土砂災害危険箇所」、「再生可能エネルギー事業」、「健康診断」の4つのテーマについての説明が行われました。懇談会参加者からは、町の説明に対する質問や意見、地域の課題や要望など延べ112件の発言をいただき活発な情報交換が行われました。

■教育

【Q】中学校が1校に統合されたプラス面、マイナス面は？軽米高校への進学率も上がるのでは？
【A】行事や活動等を見て、子どもたちと先生方の一体感を強く感じ、部活動を含め成果も上げている。一方で、葛藤を抱えている。

る生徒もおり、全ての生徒が新しい環境になじんだわけではない。保健の先生やカウンセラーの方に入っていたきながら、円滑な学校生活を送れるように進めている。
スポーツ・学習面ともに中高の連携が密接にできると感じる。町外からも見てもらえる魅力づくりを総合的に行いたい。

■くらし

【Q】地域で雪の降り方が違うと思うが、除雪の出勤の判断は誰がしているのか？
【A】地域整備課で判断している。地区の役場職員や請け負っている業者から聞いている。今後は区長さんからも情報を聞きながら進めていく。

【Q】祭日等でごみ収集しない時に、生ごみ等を2週間近く放置されて困っている。9月に生ごみのポリバケツが配布されたが、小さくて入りきらないので、祭日でも回収していただき、

たい。
【A】収集したごみは二戸クリーンセンターに運んでいるが、定休日などもあるため、今後の祝祭日の収集については検討したい。

■産業振興

【Q】主食用米の価格が下がる中で飼料用米の今後の展望は？
【A】県では相談窓口を設け、短期運転資金の無利子貸付事業も実施する。飼料用米の作付が増えるの見込まれるため、今年から必要となった検査体制の確立と、保管倉庫の整備を検討する。確約できるものではないが、飼料用米の制度は続けていきたい。

【Q】二戸の人から、国を通して農地を人に貸したら人がたくさん集まったと聞いた。そういう国の動きが軽米にもきていないか？
【A】農地中間管理機構が間に入って、貸したい人から一元的に農地を集め、借りたい方を選んで貸し出す手続きをする制度が今年か

ら始まった。この制度により集落内でたくさんさんの農地の貸借があった場合には交付金が出る。今まで説明する機会がなかったもので、これから説明していく。

■まちづくり

【Q】今年の雪害の際に自分たちで除雪をしたが、そういううのために行政区活動交付金の金額を上げてもらえないだろうか？
【A】地域活動支援事業費補助金のその他の事業として、災害等の復旧に要する経費を設けたので活用していただきたい。

■健康・福祉

【Q】いつも健診時期が農繁期と重なって受けられなかったので、追加健診を実施してくれて助かる。今後とも続けてほしい。
【A】健診期間中はどの会場でも受けられるので、行けるときに利用していただきたい。できるだけ多くの方が健診を受けられるように、追加健診は続けていきたい。

施策紹介

★行政区活動交付金…行政区の活動を推進するため、各行政区に交付しています。（基本額3万円＋1世帯あたり1千円）

★地域活動支援事業費補助金…地域が抱える諸課題に対し住民自らの創意工夫による自主的・主体的に取り組む事業の経費の一部を補助します。平成25年度は50団体が利用し、合計77事業に6,004千円の補助金を交付しました。

★土砂災害危険箇所…当町では148箇所が大雨などにより土石流の発生や崩落危険性のある急傾斜地などの土砂災害危険箇所とされています。また、8月には素早い避難行動などの対応を後押しするため『軽米町避難勧告等の発令基準及び伝達マニュアル（暫定版）』を策定しました。

★再生可能エネルギー…民間企業各社により、当町の晴山地区に鶏糞を利用したバイオマス発電所の建設が、小軽米・米田・高家・山内地区には大規模太陽光発電（メガソーラー）施設の建設計画が進められています。

★健康診断と受診率…町では、各種がん検診や特定健診を実施しています。また、その健診の結果をふまえた特定保健指導「メタ防クラブ」で対象となった方々の生活習慣の改善に取り組んでいます。

【Q】福祉の懇談会（本人・家族向け）も開催してほしい。
【A】今年の3月に障害福祉計画を作成したが、十分な周知が出来ていないので説明していく機会を設けていきたい。

【Q】円子地区にある『創年のたまり場』のような場所が各地区にあれば、包括支援の方々も見回りしやすいのではないかと、空き家を利用してできないものか？
【A】円子地区では児童館を活用している。各地域のセンター等を改修しながら、皆さんの集まる場としても活用していただきたい。空き家については、5～6年前の調査では町内に180軒ほどあった。これから実態調査を行っていく予定なので、その結果に基づき、みなさんの意向を踏まえながら活用方法について検討していく。

【Q】防災行政無線について、台風や大雪に備えるように事前に放送してほしい。台風19号の時は放送があったので非常に助かった。
【A】防災行政無線については、台風の発生や大雪に備えるように事前に放送してほしい。台風19号の時は放送があったので非常に助かった。

【Q】台風の発生や大雪に備えるように事前に放送してほしい。台風19号の時は放送があったので非常に助かった。
【A】台風の発生や大雪に備えるように事前に放送してほしい。台風19号の時は放送があったので非常に助かった。

◆皆さんの地域の話題や情報をお待ちしています。
総務課広報担当（☎46-2111・内線206）までご連絡ください



澤口所長（左）から感謝状を受け取る山本町長

自衛隊岩手地方協力本部の創立60周年

町に感謝状贈られる

自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所の澤口勝弘所長と一ノ澤新也主任広報官が12月22日に山本町長を訪ね、当町の自衛隊募集事務の功績に対する自衛隊岩手地方協力本部長からの感謝状の伝達が行われました。感謝状は、自衛隊岩手地方協力本部の創立60周年記念行事の一環として贈呈されました。

プロ選手に学ぶ

青少年のつどい

軽米町青少年健全育成町民会議が主催する『青少年のつどい』が12月6日に町立軽米中学校で開催されました。講師には日本プロサッカーリーグJ3に所属する岩手のチーム『グルージャ盛岡』の鳴尾直軌監督と選手6人を迎え、鳴尾監督による選手時代の経験を交えた講演の後、ボールさばきやミニゲームなど実技指導を受けました。子どもたちは間近に見るプロ選手の動きを食い入るように見つめていました。



プロ選手から丁寧に指導してもらいました

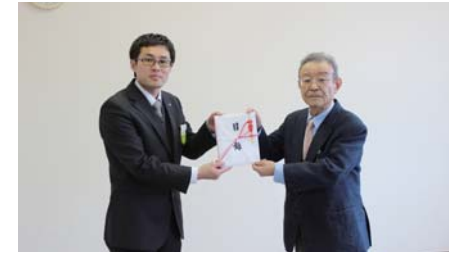
笑って楽しく生涯学習

笑ひ楽習口演会

元大分県宇目町（現佐伯市）職員で、おおいだ観光特使の矢野大和さんによる講演会『笑ひ楽習口演会』が11月27日、町中央公民館と同笹渡分館（旧笹渡小中学校）で開催されました。矢野さんは「相手を幸せにする言葉は『あなたに会えてよかった』『また会いたいですね』『あなたがいないと困ります』この3つ。口演が終わったらぜひ、私にこの言葉をかけてください」と会場を笑いで包みました。



矢野さんの軽妙なトークに会場は大盛り上がり



藤田店長（左）から目録を受け取る菅原会長

ご寄贈ありがとうございます

（株）ユニバースがふれあいに寄贈

（株）ユニバース軽米店が自社のグループで行っている『愛のチャリティー募金』の一環として、地域活動支援センターふれあいに洗濯機とFAXを寄贈しました。12月22日に町社会福祉協議会を訪れた藤田果軽米店長から菅原皓文協議会長へ目録が手渡されました。『愛のチャリティー募金』は同グループが outlet している市町村の社会福祉施設などに対して30年以上継続している事業で、「福祉事業のために役立ててほしい」と藤田店長は話します。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

プロ野球北海道日本ハムファイターズを今季で引退した稲葉篤紀さんが、社会貢献活動の一環として町内の3小学校を訪ねました。豊田小には、近隣の昭和小、東土幌小の児童も集まり稲葉さんを大歓迎。キャッチボールをするなどして交流を深めました。



稲葉さんの訪問に大感激



1億円のレプリカ（約10キログラム）の重さにビックリ

税の大切さ学ぶ

租税教室

税の種類と使い方などを学び、税を身近に感じてもらうと、役場税務会計課職員が講師となつての租税教室が町内の小中学校で開かれました。「お家の人が飲んでいるビールの税金はいくらでしょう？」などのクイズに答えたり、1億円の束のレプリカを持ち、その大きさと重さに驚いていました。子どもたちからは「学校建設にかかった税金はいくら？」、「税金で1番使われているのは何か？」という質問が出され、職員が丁寧に答えていました。



できたてのそばを手渡して配ります

打ちたてのお蕎麦をどうぞ

民生委員によるそばはっと

民生委員らが75歳以上のお年寄りだけで暮らす世帯に手打ちのそばを配る『そばはっと』（町民生委員児童委員協議会主催）が12月13、14日に行われ、そば、たれ作りや配達などに延べ86人が参加しました。そばが配られると、81歳的一条トキさん（上 河南）は「そばはっとは毎年楽しみにしています。今年も真心がこもったあったかいおそばをありがとうございます」と嬉しそうに受け取っていました。

ストーンサークル??

千本松遺跡見学会

町指定の巨木『山田の千本松』のそばにある千本松遺跡の調査が12月6日に現地で一般公開され、約40人が見学に訪れました。40年ぶりに行われた調査で直径約15cmの範囲に円を描くように石が集中していることが確認されました。また、中には1cmを超える巨石もあり、遺跡周辺では見られない石材とのこと。これらの石は、なぜ、どのように運ばれたのか、来年度以降も調査を進めます。



職員の説明に熱心に聞き入る見学者

笑顔あつまれ！ みんなの広場

キラキラ光る

■夢・希望・えんぴつ■ 響け歌声、届け思い

県立軽米高等学校（熊谷拓也校長）の音楽部17人が12月18日、介護老人保健施設『花の里かるまい』（生田孝雄施設長）を訪問し、施設の利用者や職員約110人の前で合唱を披露しました。同部は今年の8月に行われた第81回NHK全国学校音楽コンクール岩手県コンクールで5年連続の金賞を獲得。昨年、施設側から学校に対してぜひとも歌声を聴かせていただきたいとお願いしたことがきっかけで交流が始まり、今年も訪問が決まりました。



振り付けを交えて、きれいなハーモニーを届けました

この日は月に1度行われる利用者の方々の誕生会に登場し、部長の瀧澤まみさん（2年）が「お誕生日おめでとございます。そして、クリスマスも近いので、私たちから歌のプレゼントを贈ります」と挨拶した後『We Wish You a Merry Christmas』や『瑠璃色の地球』など5曲を時に振り付けや手話、オーボエの伴奏を

交えて歌ってくれました。利用者の方々からはお返しに「今日はめいご歌と踊りをありがとう。また来てください」の言葉と温かい拍手が送られました。

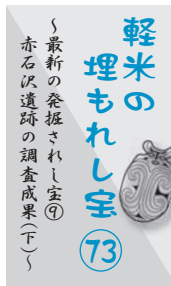
1年生の上村李穂さんと梅木志歩さんは「声はもちろん表情なども意識して歌うことが出来ました。また来年も来たいです」と笑顔で話してくれました。

高殿内部の配置を見ていくと、北側には木炭が大量に残されていることから炭置き場（炭町）、北西側は黒い砂鉄を大量に含む土が広がることから砂鉄置き場（小鉄町）と推定されました。この周囲の土に磁石を近付けたところ、なんと300kgを超える砂鉄（精製前、付着した土を含む）を回収することが出来ました。

西側には何回も燃焼を繰り返した焼土遺構が2基あり、砂鉄置き場に接することから、製鉄炉に砂鉄を入れる前に熱して乾燥させる「仮焼きの釜跡」と考えられました。また、東側の幅20cm、長さ2m超の溝が11条並んでいる区画は、同じくたたら製鉄が盛んだった島根県での例から、釜土（炉壁を作る粘土）を置いていた場所（土町）と判明しました。

このように、高殿の内部で、製鉄炉本体とたたら製鉄の材料である木炭・砂鉄・粘土を準備していた場所を明らかにすることが出来ました。た場所を明らかにすることが出来ることになりました。さらに、高殿の周囲を見渡すと、たたら製鉄により生じる大量の鉄滓（鉄作りで出たカス）や炉壁、使用済みの炭を捨てた場所（排滓場）が広範囲に見られました。西側は沢を2m以上埋め立て、さらに沢向いの斜面に盛り上げていました。また、北側の沢・南東斜面にも積み上げられていました。周囲の地形が大きく変化するほど長い間操業し捨てていたと考えられます。

操業していた時期や期間についてはまだはっきりしませんが、旧街道との関係から県史跡玉川鉄山跡より古いと想定しています。来年度も引き続き記録保存のための調査を行い、道路分の調査を終了する予定となっていますので、調査成果にご期待ください。（教育委員会学芸員 藤田直行）



軽米町赤石沢遺跡の高殿跡（南側から撮影したもの）を合成

昨年4月から花の里かるまいで勤務している工藤さん。
Q、自分の性格を一言で言うって？
明るいと思います。
Q、今の職業を選んだ理由は？
おじいちゃん、おばあちゃんと話しをするのが小さいころから大好きで、大人になったらお世話をしたいと思っていたんです。実際にやってみると大変な時もあるけど、楽しく明るく過ごせています。
Q、趣味や休日にやることは？
去年から参加しているよさこい、メンバーとの飲み会が好きです。最近ハマっていることは、カラオケとスコップ三味線の演奏。吉幾三さんのDVDを

よさこいを頑張っています！



工藤 綾太さん
（20歳、新光団地）
身長172cm、みずがめ座
花の里かるまい

見ることです。
Q、あなたの夢は？
みなさんを笑顔にできるような人になりたいです。将来は、介護の専門学校などで先生をしてみたいです。
Q、町をどう思いますか？
静かな感じが田舎っぽくて好きです。コンビニが欲しいです。
▼好きなスポーツ：卓球、ボリリング
▼好きな色：水色
▼好きな食べ物：牛タン、ハラミ
▼好きな映画：SPEC、ジブリ作品
▼今ほしいもの：スノーボード用品
▼理想の異性のタイプ：笑顔のすてきな人。

図書館だより

－ 今月の新刊 －

【児童書】

としょかんねずみ4

文と絵/ダニエル・カーク訳/わたなべつた



（瑞雲舎）

サムは図書館に住んでいるねずみです。ある日、ともだちのサラといっしょに博物館に行ってみることにしました。たんけんしていると、あやしいかげが近づいてきて…

てぶくろのふたご

作/二宮由紀子 絵/フィリケエつこ



（理論社）

リリカちゃんの赤いてぶくろは、ふたごの女の子。かわいい色のマフラーは、おばあちゃんのうちで育った男の子です。ふゆのおでかけが、楽しみになるおはなし。

町立図書館（☎46-4333）

今月の図書館ひろば

日時：1月24日 10:00～11:00 対象：幼児
場所：図書館となりの蔵 小学校低学年

【一般書】

うれしいおくりもの



（池田書店）

著/杉浦さやか

おくるたのしみ、もらいうろこび。家族の記念日や男性へのプレゼント、心に残るラッピングなど、心ときめくおくりもののアイデアをイラストで紹介！

決戦！関ヶ原



（講談社）

著/伊東潤ほか

慶長5年9月15日、天下分け目の大戦ー関ヶ原の戦いが勃発。乱世を終わらせる運命を背負ったのは、どの男だったのか…。沖方丁、葉室麟ら7人の人気作家が「関ヶ原」を熱く描く。

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～110番通報の適切な利用について～

110番は、「犯人が逃げたばかり」、「たった今交通事故を起こした」などの、緊急の事件事故を受け付ける緊急通報用ダイヤルです。

困り事相談や問い合わせは、二戸警察署 (☎29-0110)、軽米駐在所 (☎46-2004)、警察本部の相談専用ダイヤル「#9110」または (☎019-654-9110) をご利用ください。

11月の事故と救急の数字

▶ 町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年比
人身事故	1件	4件	-6
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	1人	5人	-6
物損事故	13件	134件	+6
救急車出動回数	31回	355回	-9

※(累計)は1月からの合計です。見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶ 飲酒運転検挙者 20代男性 (大字軽米)

■ 110番通報のポイント ■

◆ 110番のしくみ・・・県内どこからかけても、一旦、盛岡市の岩手県警察本部にある「通信指令課」につながります。

◆ 上手なかけ方6つのポイント

- ・何があったのか…「〇〇事件」、「交通事故」など
- ・どこで…軽米町大字〇〇字〇〇番地、近くの目標となる建物など
- ・いつ…「たった今」、「〇分くらい前」など
- ・犯人は(相手は)…人数、人相、服装、車のナンバー、色など
- ・今どうなっている…現場の様子、けが人の状態など
- ・通報者の住所、氏名、電話番号など

いち(1)早く
いそ(1)がず慌てず
れい(0)静に



軽米病院だより

岩手県立軽米病院 (☎46-2411)

面会の制限について

毎年冬になると、インフルエンザや感染性胃腸炎(ノロウイルス、ロタウイルスなどの感染症)が流行します。

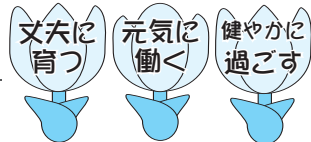
流行時期に病棟に来院される際にお願いしたいことがあります。それは、①必ずマスクを着用すること、②入り口で手の消毒を行うこと、③熱のある方やかぜ症状、胃腸炎症状のある方は病棟に入らないこと、④同居の家族や親近者など少数の方に限ること、⑤短時間で切り上げること、⑥小児はできるだけ面会を避けること、などです。

東日本大震災の際の支援物資として届いた大量のマスクが底をつきました。これまで自由に

使用できたマスクがなくなったため、ご自分で準備していただきたいと思います。薬店などで紙マスクを箱で買っておくのもお勧めです。

ベッドサイドで患者さんと話するときマスクを外したばかりに病棟でインフルエンザが流行することもあります。軽いかげと思っていたのがインフルエンザのこともあります。本来は多くの方に患者さんの面会に来ていただきたいのですが、面会者が多いとそれだけ感染の機会も増えるため流行時期には遠慮いただいています。体力のない患者さんが感染すると命にかかわることがあり、病棟で流行すると大変なことになるからです。

(院長 横島孝雄)



健康福祉課 (☎46-4111)

健康のために食生活のもうひとつ工夫

～わが町は肥満傾向の人が多く～

特定健診の結果からみると、岩手県全体の平均より肥満傾向の人が多くいます。特に女性にその傾向がみられます。

また、「夕食時間が遅い」というのが町の生活習慣の特徴でもあり、肥満との関連が考えられるところです。(特定健診の生活習慣の項目から)

「もうひとつ工夫」
①就寝2時間前には食事を終える
睡眠中は、活動でエネルギーを使わず、体

内の発熱量も減るので、脂肪がたまりやすくなります。また、就寝間近の食事は、消化活動が活発になるため睡眠の妨げになります。

②夕食が遅くなるときは、軽食をとっておく
仕事などで体を動かすのに夕食が遅くなるときは、おにぎりなど炭水化物で軽く補って、空腹感がやわらぎ、遅い夕食で食べ過ぎてしまうことを防げます。

③昼食はバランスよくがっちり食べ、夕食は少し軽めに



健康福祉課
主任栄養士
工藤 晃子

謹賀新年

ソウルフード
軽米の郷土食はかけです
にんにくをぬだぐって
どんどん食べましょう！

雑穀弁当・仕出し・宴会

食事処 内まる屋 (TEL 46-2318)

新年あけまして

おめでとうございます。

今年も何卒よろしく願い申し上げます。

お膳・折詰・弁当・オードブル
お祝いごとやご法事等に
お気軽にご要望ください

☎46-3680

あじさい
味彩

スーパーマーケット

ユニバース 軽米店

営業時間 朝9時～夜22時まで

町民バス・コミュニティバスご利用の際は、
「むらかみ医院」バス停ご利用が便利！

軽米町大字上館15地割100-1
TEL 0195-46-3911

1月 January

16	金	
17	土	
18	日	軽米町長選挙
19	月	
20	火	
21	水	1歳6カ月児健診【ふ】13：00～13：30受付
22	木	
23	金	
24	土	図書館ひろば【図】
25	日	町民スキー教室【八幡平パノマラ＆下倉スキー場】 休日と夜間の納税相談【税務会計課】（～27日）
26	月	
27	火	はつらつ教室【米田農業構造改善センター】 10：00～11：30 教育相談【公】9：00～
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

2月 February

1	日	町長杯争奪卓球選手権【体】9：00～
2	月	町税の納期限（町県民税第4期、国民健康保険税第7期）
3	火	
4	水	1歳6カ月児健診【ふ】13：00～13：30受付
5	木	
6	金	
7	土	町民スキー教室【安比高原スキー場】
8	日	生涯学習フェスティバル【環】9：30～
9	月	
10	火	はつらつ教室【公】10：00～11：30、【晴山出張所】13：30～15：00
11	水	【建国記念の日】
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	町総体卓球競技【体】

（カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します）
体：町民体育館 環：農村環境改善センター 公：中央公民館
図：町立図書館 病：県立軽米病院 ふ：健康ふれあいセンター
老：老人福祉センター プ：雪谷川ダムフォレストパーク・軽米
ミ：ミレットパーク 歴：歴史民俗資料館 ハ：ハートフル・スポーツランド 運：町営運動場 ゲ：ゲートボール場

スナップ写真館

お知らせ
情報
Information



第37回軽米町老人クラブ芸能大会



12月12日、町中央公民で開催され、33組53人が歌と踊りを披露。



日ごろの練習の成果を発揮し、観客を魅了しました。



来場者は約150人。寒さに負けず、会場は熱気に包まれました。

国民年金保険料の納付は
口座振替が便利でお得です！

口座振替を利用すると、金融機関等に行く手間と時間が省けます。また、早割・前納で納付すると保険料が割引されます。平成26年4月からは2年前納も始まりました。

早割：保険料の納付期限は翌月末ですが、当月末に引き落とすことを早割といいます。

前納：6ヵ月分、1年分、2年分をまとめて引き落とすことを前納といいます。

口座振替のお申込みは、基礎年金番号がわかるもの（年金手帳や納付書など）、預貯金口座の通帳及び届出印をお持ちのうえ、町民生活課窓口へおいでください。

前納のお申込みは、平成27年2月末まで（年金事務所必着）です。お早目にお手続きください。

詳しくは、二戸年金事務所（☎23-4111）、国民年金保険料専用ダイヤル（☎0570-011-050）、役場町民生活課（☎43-4734）にお問い合わせください。

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

二戸クリニック (☎25-5770)	二戸市 石切所	1月18日（日）	菅原歯科医院 (☎27-3301)	二戸市 金田一
すがわら消化器内科 (☎23-2879)	二戸市 福岡	25日（日）	窪島歯科医院 (☎23-2425)	二戸市 福岡
金田一診療所 (☎27-2205)	二戸市 金田一	2月1日（日）	国香歯科医院 (☎23-2223)	二戸市 福岡
むらかみ医院いたみのクリニック (☎48-1500)	軽米町 岩崎	8日（日）	ますだ歯科クリニック (☎26-8282)	二戸市 石切所
よこもり眼科クリニック (☎22-2230)	二戸市 堀野	11日（水）	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
千葉耳鼻咽喉科医院 (☎23-2009)	二戸市 福岡	15日（日）	沢藤歯科医院 (☎25-4002)	二戸市 堀野

元気のひとしずく

平成26年度産 かるまいブランド認定品！

山ぶどう（原液100%）

今年もあま〜く、優しく登場しました。
おみやげ、贈り物にどうぞ。町内各商店、ミルみるハウス、軽米町産業開発で取り扱っています。

【お問い合わせ】荒澤山ぶどう園(☎46-2430)



※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています

お気軽にご相談ください

◎法律相談（要予約）

■日時 2月10、24日（火）
10：00～15：00

■場所 二戸消費生活センター
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）

◎お金と暮らし相談（要予約）

■日時 2月13日（金）
10：00～16：00

■場所 二戸消費生活センター
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）

◎多重債務相談（要予約）

■日時 2月17日（火）
10：00～15：00

■場所 二戸消費生活センター
【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）

◎出張消費生活相談

■日時 2月5日（木）
10：00～12：00

■場所 軽米町役場内
【問い合わせ先】二戸消費生活センター（☎23-5800）
または町民生活課・町民生活グループ（☎46-4734）

法務局無料の
市民講座開催

第1回「遺産相続と遺言」
1月23日（金）

第2回「成年後見登記制度」
1月30日（金）

■場所 二戸地区合同庁舎1階
■時間 13：30～15：00

■申込締切 各回前日の17：00まで

【問い合わせ先】
盛岡地方法務局二戸支局
（☎25-4811）

二戸地区合同企業面談会
「就職フェア」開催

■日時 1月22日（木）
13：30～16：00

■場所 二戸ロイヤルパレス

■申込締切 前日の17：00まで

【問い合わせ先】
二戸地域雇用創造協議会
（☎23-7350）

放送大学4月生募集
オープンキャンパス開催

放送大学では、平成27年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。

■出願期間 2月28日（土）まで

また、下記の日程により、オープンキャンパスを開催します。

2月4日（水）、5日（木）
13日（金）～15日（日）
各10：00～11：30

■会場 放送大学岩手学習センター

※オープンキャンパスの予約は不要です。

【問い合わせ先】放送大学岩手学習センター（☎019-653-7414）

多重債務相談

相談は秘密厳守・無料でお受けします。お気軽にご相談ください。

■日時 月～金曜日（祝日を除く）8：30～16：30

【問い合わせ・相談先】東北財務局盛岡財務事務所（☎019-622-1637）



冠婚葬祭 11月分 ＜敬称略＞

おめでた

() 内は父母の名

蓮台野菊池 一 生 (雄一郎・智子)
観音林南本 田 航 裕 (孝博・良子)
上野場福 田 珠 莉 (伸一・美加)
沢里竹澤 杏 那 (秀幸・瞳)

おしあわせに

{ 及 川 成 (紫波町)
安 藤 苑 香 (萩 田)
{ 小 棕 冬 樹 (一関市)
水 上 さなえ (山 口)
{ 上 野 誠 純 (下新町)
相 馬 睦 子 (二戸市)
{ 佐 藤 浩 二 (一関市)
工 藤 香 織 (萩 田)
{ 荒 川 拓 也 (緑ヶ丘)
野 村 友 紀 (青森県八戸市)

おくやみ

() 内は享年

桜 山 上 岩 巳代治 (85歳)
上谷地渡 古 館 マツエ (98歳)
下門子下組 浅 水 市太郎 (87歳)
上増子内 柏 木 岩 雄 (79歳)
下新町 福 島 榮 (77歳)
駒 板 駒 木 茂 (83歳)
横 枕 高 澤 喜 一 (77歳)
向川原 横井内 タ ヨ (89歳)
君成田 上 澤 諭 吉 (88歳)
上新町 田 畑 み ち (63歳)

●人の動き ＜平成26年11月30日現在／町民生活課調べ＞

男 4,872人(－3) / 女 5,105人(－2)

合計 9,977人(－5) / 世帯数 3,782(+5)

※() は前月比

転入 11人(169人) / 転出 9人(256人)

出生 4人(43人) / 死亡 11人(139人)

※() は1月からの累計

※広報紙内において、お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

表紙のことば サンタさんありがとう！



「ありがとうございます！」と笑顔でプレゼントを受け取りました。

軽米保育園では12月24日、クリスマス会が開かれました。歌や踊りなど各組ごとの出し物が終わると、どこからか鈴の音が聞こえてきました。もしかして、とみんなで「サンタさ～ん！」と呼ぶと、大きな袋を背負ったサンタさんが登場。「どこから来たの?」「クリスマス以外は何をしているの?」などの質問に答え、1年間よいこにしていたみんなに袋の中から取り出したプレゼントを配りました。

ご寄贈ありがとうございます

12月25日、町
シルバー人材セン
ター（菅原^{あきふみ}皓文理
事長）より町に門
松が贈られまし
た。役場正面玄関
前に飾り、新年を
迎えました。



ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

新年あけましておめでとうございます。昨年は広報かるまいの取材、話題提供などたくさんのご協力ありがとうございました。今年もよろしくお願いします。さて、今月号で取り上げた歯科保健優良校表彰の記事を書きながら、大切なのは『習慣』をつける、つけないということだと感じました。自分の歯並びにあった歯みがきを習慣づける、間食の習慣をつけない。耳の痛い話ですが、歯が痛いよりはマシと思います。(信也)